

3 武将のふるさと

リポーターのけんです。今日は、名古屋まつりの会場からお伝えます。テレビの時代劇で見たような3人のおさむらいさんが、おおぜいの家来を引き連れてパレードしていますよ。愛知県は、みなさんも知っている「天下取りの三英傑」、信長・秀吉・家康の出身地です。名古屋まつりは、毎年10月に行われ、三英傑の役者は市民の中から選ばれます。「武将のふるさと」をしょうがいします。



「天下取りの三英傑」



織田信長

1534年、織田信秀の三男として生まれた。わらの帯や奇抜な服装をして、わかいころには「おおつけ」(ばか者)とよばれていた。天下統一まであと少しのところ、明智光秀にたおされ、ゆめはかなわなかった。

所有者 長崎市 写真協力 豊田市郷土資料館



豊臣秀吉

1536年、農民の子として生まれた。18歳で信長の家来となり、どんどん出世した。信長がたおされたときに、岡山で戦っていたが、大急ぎで引き返し、明智光秀をたおして天下統一をはたした。

名古屋市長古満正記念館所蔵



徳川家康

1542年、三河の岡崎城で生まれた。子どものころは、今川氏や織田氏のひとじちになって苦労した。1600年に「関が原の戦い」で石田三成をやぶり、天下統一をはたして、徳川家は代々つづいた。

三河武士のやぎた家博物館所蔵

織田信長



豊臣秀吉



徳川家康

ものしり情報

○全国の大名の8割が愛知にゆかりがあるといわれています。



山内一豊

(財)土色山内康工業資料館所蔵



加藤清正

名古屋市秀吉まつり記念館所蔵



佐々成政

富山県立歴史博物館所蔵

○三英傑のせんぱい、鎌倉幕府を開いた源頼朝も尾張の熟田で生まれたといわれているよ。

○武将にまつわる場所が、愛知県にはいろいろあります。いくつかをしょうがいしましょう。



●名古屋城

1614年に家康がつくった。「尾張名古屋は城でもつ」とうたわれた。金のしゃちほこは名古屋のじまん。



●犬山城

天守閣は日本一古くて、国宝に指定されている。木曾川のほとりにたつすがたが美しい。

●徳川美術館

国宝の「源氏物語絵巻」をはじめ徳川家に伝わる美術品が1万点以上もある。



武将のことなら、「武将のふるさとあいち」にくわしくのっているから調べてみよう。

<http://www.busho-aichi.jp>